

木更津市消防団だより



「纏」 まとい

2012.5月号

回 覧

発行元
木更津市消防団
TEL 22-0119
(消防総務課)
2012年5月発行
VOL.17

団長就任挨拶



木更津市消防団
団長 竹内 克哉

市民の皆様、関係機関の皆様には、平素から木更津市消防団の活動に対し、格別のご理解とご協力をいただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。このたび、伝統ある木更津市消防団の15代団長を拝命いたしました。

諸先輩方の築き上げてこられました、木更津市消防団の偉大な歴史と、崇高な伝統を受け継ぎ、誠心誠意取り組んでまいり所存でございます。

今まで以上に地域に密着し、信頼されます消防団の体制を構築させてまいりたいと考えておりますので、どうぞご支援とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、団員のご家族の皆様、の消防団活動に対するご理解に、改めて感謝を申し上げますとともに、関係各位のご健康とご多幸をご祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。

木更津市消防団 団本部紹介

平成24年4月1日付けで、消防団の運営を担う団本部の新体制がスタートしました。

団 長

新 竹内 克哉 (第6分団出身)

副団長

地曳 貞夫 (第3分団出身)

篠崎 哲也 (第8分団 ")

新 細野 暢 (第5分団 ")

新 飯塚 正統 (第4分団 ")

本部長

泉水 秀行 (第2分団出身)

奈良本 浩規 (第3分団 ")

大木 伸夫 (第8分団 ")

杉山 秀知 (第7分団 ")

竹内 誠一 (第6分団 ")

新 榎本 和視 (第1分団 ")

新 竹内 和義 (第5分団 ")

新 鳥海 博之 (第4分団 ")

木更津市消防団の概要

第1分団「3人」

1部 18人 (中央)

2部 ポンプ自動車

2部 16人 (請西・太田)

2部 ポンプ自動車

第2分団「3人」

1部 20人 (桜井)

2部 ポンプ自動車

2部 12人 (小浜)

3部 小型ポンプ

3部 14人 (畑沢)

4部 小型ポンプ

4部 17人 (大久保・下鳥田)

5部 小型ポンプ
11人 (上鳥田)

第3分団「3人」

1部 13人 (旧西清川)

2部 ポンプ自動車

2部 10人 (菅生・椿)

3部 小型ポンプ

3部 14人 (中尾・伊豆島・ほたる野)

4部 小型ポンプ

4部 15人 (大成・笹子)

第4分団「3人」

1部 17人 (中里)

2部 ポンプ自動車

2部 15人 (江川)

3部 小型ポンプ

3部 13人 (久津間)

4部 ポンプ自動車

4部 10人 (万石)

5部 小型ポンプ

5部 10人 (旧住吉町)

6部 小型ポンプ

6部 12人 (西山)

7部 小型ポンプ

7部 15人 (旧高柳)

第5分団「3人」

1部 18人 (矢那)

2部 ポンプ自動車

2部 14人 (下矢那)

3部 小型ポンプ

3部 13人 (高倉・草敷)

第6分団「3人」

1部 14人 (中島)

ポンプ自動車

2部 12人 (中島高須)

2部 小型ポンプ

3部 19人 (畔戸)

3部 ポンプ自動車

4部 6人 (瓜倉)

4部 小型ポンプ

5部 10人 (牛込)

5部 ポンプ自動車

6部 15人 (中野)

6部 小型ポンプ

2部 12人 (中島高須)

2部 小型ポンプ

3部 19人 (畔戸)

3部 ポンプ自動車

4部 6人 (瓜倉)

4部 小型ポンプ

5部 10人 (牛込)

5部 ポンプ自動車

6部 15人 (中野)

6部 小型ポンプ

7部 13人 (見立)

7部 小型ポンプ

第7分団「3人」

1部 15人 (有吉・上望陀・下望陀)

2部 小型ポンプ

2部 13人 (大寺・十日市場)

3部 小型ポンプ

3部 15人 (井尻・曾根・牛袋野)

4部 小型ポンプ

4部 20人 (牛袋)

ポンプ自動車

第8分団「3人」

1部 12人 (真里・大稲)

2部 小型ポンプ

2部 19人 (下内橋・戸国)

3部 ポンプ自動車

3部 9人 (茅野)

4部 小型ポンプ

4部 13人 (真里谷)

5部 ポンプ自動車

5部 6人 (真里谷・地藏堂)

6部 小型ポンプ

6部 18人 (下郡)

ポンプ自動車

7部 12人 (田川)

7部 小型ポンプ

お知らせ！

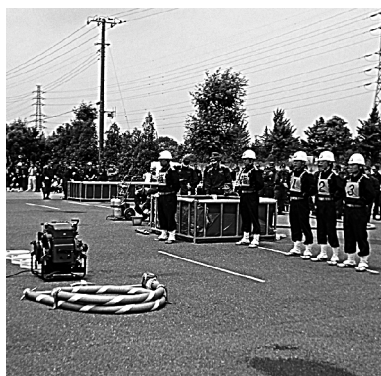
木更津市 消防操法大会

来る6月17日（日）市役所西側駐車場にて消防操法大会が開催されます。ぜひ消防団の日々の練習の成果を見学・応援にお越しください。

消防操法ってなに？

災害の第一線の現場では、瞬時の判断力と迅速な行動力が必要とされており、これを制するには心・技・体の三拍子揃ってこそ適切な措置を講ずることが出来るのであります。これらの理念から、より効果的な消防活動を行うために消防操法があります。

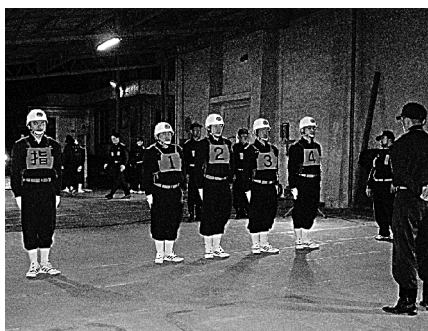
また、消防操法の練習を真剣に取り込む事によって消防団員としての自覚や仲間意識の向上を深める事にもなり、何より重要な出動時における



基礎的な事を学びます。

4月から6月中旬頃の夜、投光機で明かりを灯し消防団員が練習をしている光景を見た事がありませんか？それこそ、消防操法大会へ向けての練習をしている姿です。

各団員は、自分の仕事を終えた後、夜遅くまで頑張っています。当然大会では、順位を争う訳ですが嬉し涙、悔し涙を流す程、団員は一生懸命大会に向けて取り組んでいます。



また、家族や各地区の方々の協力により、日々災害に備えて練習の成果を発揮し、消防団活動に役立てています。大会当日は、ポンプ自動車の部14個部・小型ポンプの部25個部によって争います。

今大会で優勝した各チームは7月7日に開催される『君津支部消防操法大会』に出場する事になります。

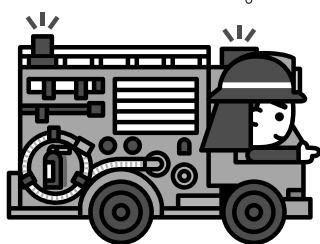
消防団とは

私たち消防団は、郷土愛護の精神に基づき、火災を始めとする各種災害から自分たちの住む町や地域を守るという重要な役割を担っており、各市町村に設けられている非常勤の消防機関であり、特別職の地方公務員となります。

木更津市においても戦後まもなく消防団を組織し、地域防災活動の主軸となり、普段は個々の仕事に就きながら、災害の防除や火災予防など、重要な役割を果たしています。

木更津市消防団では、「私たちの街、木更津を皆の力で守る！目指せ！ゼロ災害木更津！」というスローガンを掲げ、活動しております。消防団は身近なボランティア団体であり、木更津市が運営しております。

「私たちの街木更津」を守る方を随時募集しております。



平成23年
火災種別ごとの
月別火災件数

火災種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
建物火災	3	2	4	3	1		1	2	4	0	2	4	26
車両火災	1				1			1		1	1		5
林野火災													0
その他	1	2	2	2	4	1							12
合計	5	4	6	5	6	1	1	3	4	1	3	4	43

消防団員募集

消防団の活動はいろいろ
あなたも参加しませんか

大切なひと、自分が育ったまち、そして自分が暮らすまち、そんなかけがえない、大切なひと、まちを守りたい。その思いがあれば、消防団に参加する事ができます。

阪神・淡路大震災を初め、新潟県中越沖地震そして東日本大震災において、消防団は、避難誘導、消火活動、要救助者の検索、救助活動、給水活動、危険箇所の警戒活動など、幅広い活動に従事しました。特に、日頃の地域に密着した活動の経験を活かして、倒壊家屋から数多くの人々を救出した活躍にはめざましいものがありました。

こうした活動により、地域密着性や大きな要員動員力を有する消防団の役割の重要性が再認識されたと思います。

消防団員を
募集しています



問い合わせ先
木更津市消防本部消防総務課
☎(22)0119
またはお近くの消防団まで

消防団だより「纏」のバックナンバーがご覧になれます。[木更津市公式ホームページ→防災→消防団](#)